

千代田区

町会ってなんだろう?どんな活動しているの?あらぶんちよ地区の町会長にお聞きします

あらぶんちよ町会見聞録

第20回



町会に参加すると、地域に仲間ができたり、自分が住んでいるまちに対して愛着が生まれたり。まずはお祭りやイベントに参加してみよう!



若い会員の提案も取り入れ、
さまざまな企画に
挑戦できる雰囲気が魅力

YouTubeやLINEなども活用して、新しい時代の町会に

西神田町会 会長 角田 光正さん



●西神田町会

町会員は約160世帯。1999年に西神田小学校の跡地に保育園、児童館、180戸の住宅が入る複合施設、西神田コスモス館が完成。その施設を使い、新しい住民、若い世代と、昔からの住民との交流も深まり、新しい活動が生まれている。

盆踊りの復活、街コンの開催などにチャレンジ

西神田町会は、新しい企画も古い伝統も大切にしていける町会だと思えます。大震災のあった2011年の夏には、長年行われていなかった盆踊りを復活。昔、西神田小学校の先生が作った「西神田音頭」という曲をブローのミュージシャンにお願いでアップテンポに編曲してもらい、みんなで振り付けも考えました。「ニシカンダー音頭」として、今では児童館で子どもたちも踊ってくれています。

数年前には若い会員から街コンをやりたいと企画が持ち上がりました。青年部が中心となり、近隣の町会にも声をかけ、大盛況となりました。5回ほど開催して、結婚したカップルも数組

生まれました。そのうちの1組が、町会のバスハイイクの幹事も務めてくれて、車を対抗クイズ大会で盛り上げるなど、皆さん町会活動に参加しています。

コロナ禍でもできることを積極的に

昨年の夏はコロナの影響で、盆踊りは中止。代わりに西神田公園に大型スクリーンを設置して「オズの魔法使い」の野外映画会を開催しました。これも映像関係の仕事をしている会員の提案で実現したものです。この夏は過去の盆踊りの映像をスクリーンに流そうと考えていたのですが大雨で中止に。でもせっかくなので、防災週間の始まる8月30日に、消防署から借りた防災訓練の映像を上映しました。コスモス館の住宅自治会と共催で行っている「ご近助祭り」も飲食の提供はやめ、不用品の交換会である「もったいない市」を中心に実施予定です。衣類や本、食器や花瓶、バギーま



「ご近助祭り」で行っている不用品の交換会「もったいない市」。毎年好評の企画で、使わなくなった子ども用品なども喜ばれている。

であります。毎年人気の行事で、今(10月下旬)も11月23日の開催に向けて、すでにたくさん物が集まっているところです。

今は新しい時代の町会を作るチャンス

今まで通りには活動できない状況が続きますが、町会についてお知らせする「西神田便り」は毎月発行し、配布しています。最近では理事会のLINEグループを作ったり、フェイスブックを活用したり、連絡ツールを増やしています。「ニシカンダー町会」としてYouTubeチャンネルも開設しました。盆踊りなどの映像を少しずつアップしています。転居後も町会に関わってくれている方とのつながりや、アーカイブとしても役立つと思っています。

コロナ禍は新しい時代の町会に生まれ変わるチャンスです。町会員がそれぞれの持ち味を生かすことで、この困難を乗り越えていきたいと思います。



「西神田便り」を毎月発行。文章や紙面デザインは角田会長が手がける。



コロナ対策に配慮しながら 町会の親睦と融和を図る 新しい企画も実施

みんなが意見を出し合い、協力し合う、絆の深い町会

九段二丁目町会 青少年部部长 橋本 樹宜さん

また、他地域との交流も盛んです。特に祭礼では、うちは築土神社の例大祭なので神輿を担ぎたいという他地域の方も多かったです。今度はこちらがそちらへ

町会の活動の柱は「親睦」「地域社会の発展」「社会奉仕」の3つ。会員は少ないですが、誰でも気軽に参加でき、アットホームで絆の深い町会です。イベントを開催するときも参加者は自然と集まるし、新しい提案もしやすい雰囲気。とても居心地が良いので、ほかの地域に転居してしまっても、**「ふるさと会員」という仕組みで九段二丁目町会の活動を続けていらしやる方もいます。**

町会の居心地が良く、元住民でも活動に参加



●九段二丁目町会

千鳥ヶ淵に面し、靖国神社の一角にもまたがるエリアの町会。江戸時代に武家屋敷が整備され、料亭、芸者置屋など花街としても栄えた。現在、住宅の大半はマンションで世帯数は570程度。町会員は約400世帯。文教地区で子育て世帯も多い。



小野里耕作 町会長。平成28年から務める。

行つて担がせてもらおう。新宿区の花園神社や千葉原の千倉など、多くの地域交流をしています。

免疫力を高めるお弁当 などコロナ退散企画も

名物行事のひとつに、12月の「子ども餅つき大会」があります。コロナの影響でさまざまな行事を中止していましたが、町会員から餅つきは無理でも、餅を配るのはどうかという意見が出て。そこで「餅フェス」と名称を変えて、引換券に願いを書いたための短冊をつけて配布し、それを白に貼って祈願するという形で実施しました。

これが好評だったので、コロナ対策に絡めて大妻女子大学家政学部の協力で免疫力を高めるレシピを考案し、冊子にまとめて配布するという企画も実施しました。さらに、その食材を盛り込んだお弁当を町会内の飲食店に作っていただき、販売もしたんです。かなり美味しくて大好評でした。



「餅フェス」では、餅に見立てたスポンジを入れた白のまわりに、願いを込めた短冊を貼った。

未来にも街の記憶を写真でつなげる新企画

現在は「九段アーカイブス」という企画が進行中です。これも町会の話し合いから出てきた企画で、九段の思い出を振り返る写真を集めようというもの。自宅で過ごす時間が増えて、家の片付けをしている中で見つかった写真を町会にご提供くださいと呼びかけています。集まった写真はデータ化し、町会の財産として、さらには未来への記録として保存しようと考えています。まとまったら、イベントなどで公開していきたいですね。町会には年配の方もいれば、新しい住民もいます。新しい方にも九段の街の記憶を知っていただき、未来につなげる機会になると良いなと思っています。

町会という場があることで一人ではできないことも形にできます。コロナが落ち着いたら、これまで続けてきた年中行事も復活していきたいです。



1個567(コロナ)円で販売した「おいしく食べてコロナに負けない弁当」。限定100個が即完売した。

地域情報のチェックには、「データ放送」が便利です

データ放送は、地デジ11ch<コミチャン>が受信できる環境であれば、テレビのリモコンで簡単に操作してご利用いただけます。地域の安全と安心に役立つコンテンツをご活用ください。

★2021年リニューアル!!より便利に、わかりやすく地域の情報をお届け

リモコンのボタンを押す回数が少なくなり、操作方法がシンプルに!

TCNホームページに掲載している「障害情報」「メンテナンス情報」「地域オリジナルチャンネル<コミチャン>」の最新情報を「お知らせ」からご覧いただけるようになりました。ホームページにアクセスせずに最新情報をテレビで簡単にチェックできます!

ぜひ、便利になりましたデータ放送をご活用ください



視聴方法はリモコンの「d」ボタンを押すだけ!



町会内の企業・団体の 交流を図り、地域の 活性化につなげたい

親睦を深めるイベントや災害対策を通して、会員数の拡大を

霞が関三丁目町会 会長 松寿 庶さん



●霞が関三丁目町会

庁舎やオフィスビルが立ち並ぶエリアで、住民は極めて少ないため、町会員はすべて企業・団体が構成される。現在は、霞が関ビル、新霞が関ビルなど、10棟のオフィスビルから46の企業・団体が加入し、さまざまな活動を行っている。

企業・団体を中心に 平成25年から再始動

以前は住民、企業、飲食店などで活動していましたが、一時は町会員数が15程度にまで減少。当時の住民も転居してしまっただけ、企業や団体に改めて呼びかけ、平成25年から徐々に活動を再始動させました。

個人であれ、企業であれ、地域内で何らかの関係性がないと孤立してしまいます。特に企業や団体ばかりのエリアでは、隣の会社が何をやっているのかわからないということも多い。現在では46の企業・団体が会員となっていますが、ここまで増えたのは皆さんもそのような意識をお持ちになってくれたからだと思います。会員に住民がいないということでは企業や団体に特化

して企画できるので、かえって活動がしやすい面もあるように感じています。

**観桜会や山王祭などを
通して、親睦を深める**

年間の行事は、主に会員同士の関係性をつくることに注力しています。1月には日枝神社の神職もお招きして新年祭・新年会を開催します。会員に会場を提供いただき、飲食物も会員の皆さんが持ち寄ってください。新年を祝います。また、新霞が関ビルの公開空地で4月には観桜会、10月には観楓会を開催。桜の木は、このために数年前に植えたもので、美しい桜を眺めながら交流を深めています。会員の皆さんから提供いただいた景品で行う抽選会も盛り上がります。もう一つ大きな行事が、隔年で6月に行われる日枝神社の山王祭。神幸祭で行列を組み、練り歩きます。

このほか、若い層を対象とした企画として、ワインの試飲な



日枝神社の神職をお招きして新年祭・新年会を開催。2020年1月は、120名以上の会員が参加した。

ど食をテーマにしたイベントも行っていきます。異なる職場の方との交流を図る機会にもなればと考えています。

**大規模災害に対する
準備を整えたい**

町会員の関係づくりを進めるとともに、大規模災害への対策も重視しています。首都直下型地震が発生する可能性も十分ありますから、いざというときにどのように行動すればよいか、真剣に考えることが必要です。新型コロナウイルスの感染状況にもよりますが、新たに「防火・防災の集い」を開催して、意識を高めていくことも考えています。培ってきた会員同士の関係性を有事に生かし、しっかりと連携できるように協力体制を整えていきたいですね。

こうした活動で町会員の交流を深めていくことが地域の活性化につながると思います。少しずつでも町会員が増えてくれたらありがたいですね。



2019年10月の観楓会。約130名が参加して楽しく歓談。町会で用意した飲食類のほか、会員の提供によるピザや寿司などがたくさん揃う。

おかげさまで『TCN メッシュWi-Fi』が大変ご好評いただいております

TCNの新オプションサービス『TCN メッシュWi-Fi』でおうちのすみずみまで快適なネット環境に!

★TCNならではのおすすめポイント★

- ・定額アフターサポート標準付帯で、ネットもテレビもお困りごとを駆けつけ解決!
- ・動画配信サービスをご契約の方なら、NetflixもHuluもサクサク視聴可能!
- ・光プラスをご契約の方なら、驚きの月額660円(税込)で!

ご自宅のWi-Fiがつながりにくくお困りの方々は、この機会にTCNお客様センターまでお問合せください。

TCN メッシュWi-Fi

月額利用料

- ・光プラスをご利用の場合 660円(税込)
- ・光1Gまたは120Mプラスをご利用の場合 880円(税込)
- ・上記以外のコースをご利用の場合 1,320円(税込)



あらぶんちよかわら片版

各区では地域活性化のために活動されている団体がたくさんあります。そんな活動の一部をご紹介します!

ちよだボランティアセンター コロナ禍でも地域が繋がりに続けるための取り組み

講座・学習会などのオンライン開催

コロナ禍での千代田区
内の困りごとを知り、困
りごとを解決するため
には、どのようなボラン
ティア活動ができるの
か。Zoomミーティング
を活用し、オンラインで
講座や学習会を開催しています。



【コロナ禍で実施した内容】

- ・非対面での傾聴のコツ
- ・ボランティア活動や地域の見守り活動を継続するための、取り組み事例 など

講座の内容によっては、人数制限など感染防止策を講じたうえで、対面でも実施しています。

SNSやオンラインを活用した取り組み

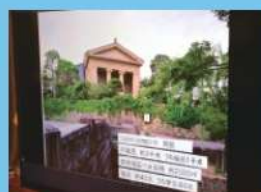
① SNSを活用した、見守り活動

LINEを活用し、高齢者の安否確認を行うボランティアグループを立ち上げました。LINEの使い方も教えています。



② オンラインを活用した企業の活動

オンラインで企業と地域のサロンをつなぎ、外出しなくても、様々な場所に行った気分になれる取り組みを行っています。



【取り組み例】

- ・美術館巡り
- ・企業の工場見学
- ・介護予防体操 など

～これからボランティア活動を始め方へ～ ボランティアハンドブックのご案内



ボランティアってどう始めるの?何が
必要?万が一のときは…?

活動前のそんな不安を解消する、ボ
ランティアの心得がいっぱい詰まった必
携の一冊。

これから始めるあなたも、すでに活動
しているあなたも、ぜひご覧ください♪

○冊子はちよだボランティアセンター
の窓口や区内各所にて配布していま
す。



災害ボランティア活動に
参加する場合や災害被害
に遭い、ボランティアの力
が必要になった場合、活動
するまでや依頼するまで
の流れや、活動やボラン
ティアの方と接するとき、
こういった点に気をつけ
ればよいのかをまとめた
一冊です。

社会福祉法人千代田区社会福祉協議会 ちよだボランティアセンター

〒102-0074 千代田区九段南1-6-10 かがやきプラザ4階
開室日時: 月～土曜日 8:30～17:15 (※日・祝日、年末年始は休室)
TEL: 03-6265-6522 E-mail: volunteer@chiyoda-cosw.jp



区内のボランティアに関する情報は、
下記メルマガやSNSからも
情報を得ることができます。

●つなメール

毎週火曜日に配信されるメルマガ。
ご自身で配信の登録、解除が可能です!



●facebook

リアルタイムな情報も入手!

